

【歳出】

事業名	内容及び金額(千円)			
1 第二仮想化統合基盤の運用 デジタルインフラ整備室	事業内容	安定かつ効率的に各所属の業務システムを稼働させるため、仮想化統合基盤の運用・保守を行います。		
	見直し内容・理由	基盤の利用契約期間の満了に伴い、第三仮想化基盤へのシステム移行を行ったため、本事業は廃止します。		
	R 5 予算額	27,668	R6見直し見込額	27,668
2 新型コロナウイルス感染症 情報発信事業 広報・共創推進課	事業内容	新型コロナウイルス感染症の収束が見込めない中、県民に対し正確かつ有効な情報を届け、適切な行動を促すため、テレビ、WEB広告、新聞広告、ポスター等を活用し、感染拡大防止の対応等に係る機動的な情報発信を展開します。		
	見直し内容・理由	新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に変更されるなど、初期の目的を達したため事業を終了します。		
	R 5 予算額	28,208	R6見直し見込額	28,208
3 WEB広告による県政情報発信 広報・共創推進課	事業内容	迅速かつ目的に合わせた県政情報の発信のため、WEB広告を活用した情報発信を行います。		
	見直し内容・理由	県民が欲しい県政情報を受動的に入手でき、かつ県が高い頻度で発信できるようにしていくため、新規事業である「LINE公式アカウントによる情報発信」を実施することとし、本事業は廃止します。		
	R 5 予算額	7,623	R6見直し見込額	7,623